

山柔協第21-404号
令和4(2022)年2月27日

各市柔道協会等団体の長
様
各チーム（小学生関係）の長

一般社団法人山口県柔道協会
会長 正司直樹
(会長印を省略しています。)

第42回全国少年柔道大会山口県予選会の開催について（延期開催）

当協会の事業については、平素から格別の御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
さて、標記予選会については、新型コロナウイルス感染症対策(まん延防止等重点措置)により練習ができなかった状況に鑑み、大会期日を延期し、別添の要項により開催することにしましたので、下記に留意の上、参加申込等をお願いします。

また、地域のスポーツ少年団本部や学校等の対応等についても、十分考慮して対応するようお願いします。

記

1 選手の健康管理等について

選手について、試合において体力的に難しい状況や、練習期間の短さにより受け身が不十分である可能性もあることから、チームの責任者におかれましては、選手の状態と、選手とその保護者の意向を十分確認して、大会に参加すること。

なお、申し込み後の出場辞退については、予選会当日においても受付け、その参加料については徴取しません。

2 新型コロナウイルス感染症対策について

別途通知する新型コロナウイルス感染症対策（入場制限や健康管理等）を遵守してください。

3 全国大会の出場について

参加にあたっては、全国大会においては、先に通知したPCR検査の実施や、保護者に係る制限がありますが、これらを遵守したうえで参加することを選手、保護者の了解を得たうえで、申込をお願いします。(予選会当日の出場辞退についても受け付けます。)

※ 問合せ先

(一社)山口県柔道協会事務局長 宮崎俊彦 電話：083-924-9510

第42回全国少年柔道大会山口県予選会実施要項

- 1 目的 柔道の基本技術を正しく修得するとともに、柔道の試合等を通じて心身の鍛練及びその技能を磨き、明るく、正しく、たくましい小学生児童の健全育成と相互親睦を図ることを目的として全国大会の山口県予選会を開催する。
- 2 主催 一般社団法人山口県柔道協会
- 3 主管 宇部市柔道協会
- 4 期 日 令和4年3月27日（日）
※ 受付・計量 12時30分から13時15分まで
※ 計量 チームごとに同学年内の体重順の配列の確認等を行います。
- 5 会 場 宇部市武道館
宇部市島三丁目9番30号（電話 0836-35-4080）
- 6 参加資格 (1) 1団体1チームとする。
(2) 参加する選手は、**令和4年4月30日現在**、小学校5年生・6年生の男女とする。但し、5年生の補充として4年生をもって充てることができるが、3年生以下の出場は認めない。
(3) 出場するチームは、(公財)全日本柔道連盟に団体登録をしていること。また、選手はその団体から登録をしていること。
(4) 参加チームの監督は、(公財)全日本柔道連盟に登録をしていること。
(5) 「15 遵守事項等」を承諾すること。
- 7 チーム編成 (1) チームの編成は団、または道場単位とする(混成チームは認めない)。
(2) 1チームの人員は監督1名、選手5名、補欠2名とする。**(選手が4名以下の場合には出場できない。なお、全国大会においては、今大会に限り補欠はおかないことになっている。)**
(3) 選手の編成は大将・副将・中堅は6年生。次鋒・先鋒は5年生または4年生とし、学年順に配列する。ただし、下学年の児童が一学年上の児童の位置に出場することはできる。
また、選手は各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。
(4) 選手・補欠の変更は、原則として認めない。
(5) 初戦の選手の変更は受付で届けること。2戦目以降の選手変更は概ね直前の団体戦の開始前に、対戦する試合場に届け出ること。ただし、団体戦が連続する場合は、前の対戦終了後直ちに届け出ること。
(6) 選手・補欠の変更は、原則として認めない。
(7) 一旦退いた選手は、その後の試合に出場することはできない。
- 8 試合方法 (1) 試合は、トーナメント戦とする。
(2) 各チーム5名の点取り対抗戦とし、試合毎のオーダー変更は認めない。
(3) チーム間の勝敗決定の方法は、次のとおりとする。
①勝ち数の多いチームを勝ちとする。
②勝ち数が同じときは内容(「一本勝ち」(一本勝ち相当の勝ちを含む)「技有り」

の勝ち数)による。

③内容も同じときは、代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで2分間の試合を行う。得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決する。(GSは行わない。)

9 審判規程 (1) 国際柔道連盟試合審判規定、国内における「少年大会特別規定」および大会申し合わせ事項による。

(2) 試合時間は**2分間**とする。(全国大会は3分間であるが開催時期から考慮)

(3) 勝敗の決定基準

勝敗の決定基準は「一本」「技有り」「僅差」※とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。

※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

10 表彰 (1) 第1位から第3位までを表彰する。

(2) 第1位のチームには全国大会の出場権を与える。

11 参加料 1チーム2,500円を大会当日受付で納入すること。

12 申込方法 (1) 所定の参加申込書により申し込むこと。(電子メールでお願いします。)

(2) 申込先 一般社団法人山口県柔道協会

電子メールアドレス yjk@c-able.ne.jp

(3) 申込締切 **令和4年3月10日(木)**必着(締切後の申込みは受け付けない。)

13 組合せ 主催者が行う。

14 保険 各チームは、スポーツ傷害保険等に加入しておくこと。選手は健康保険証を必ず持参すること。

15 遵守事項等 選手および指導者は下記事項を遵守すること。

(1) 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。

(2) 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)

(3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

(4) 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

(5) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合がある。

(6) 大会中の事故等については、各団体にて加入の保険の範囲内での適用になります。保障内容が不足と思われる場合は、各団体、保護者等にて別途保険に必ず加入して参加すること

(7) 大会出場中の映像・写真・記事・氏名・記録等のテレビ・ビデオ・新聞・雑誌・インターネット・広告等への掲載を了解すること

(8)別途通知する「新型コロナウイルス感染症対策に係る留意事項について」に同意するとともに、これを遵守すること。

16 問合せ先 一般社団法人山口県柔道協会事務局 担当 宮崎
電話・FAX 083-924-9510

<お願い>

- ① 本大会は、身体的にも精神的にも発育途上の小学校児童の大会であることを常に念頭におかれて、特に危険防止について考慮してください。特に、試合出場については、初心者は少なくとも6カ月経過後としてください。(全柔連通知)また、礼法を正しく行わせることはもとより、姿勢・組み方についても御配慮・御指導をお願いします。
- ② **第42回全国少年柔道大会山口県予選会の帯同審判員について**
大会の円滑な運営のため、帯同審判員の御協力をお願いいたします。
つきましては、御協力いただける帯同審判員について、申込書の帯同審判員表に記載の上、事務局に提出をお願いします。
(なお、当日は13時までに受付を済ませてください。)